



かいっばい

豊田市立則定小学校

学校だより No.12

令和8年10月23日

文責：近藤

則定小学校ホームページ



後期が始まりました

後期がスタートしました。運動会の練習や地域交流会など、子どもたちは前期同様、元気いっぱい学校生活を送っています。学級代表や委員会の委員長といった学級・学校のリーダーも新しいメンバーになりました。集団を引っ張るリーダー、リーダーを支え協力するフォロワー。それぞれの役割を理解し、共に育っていけるよう、教職員も心をつなげて支援していきたいと思います。

全校集会「後期任命式」 10/19

後期の学級代表と委員会の委員長を任命しました。学級や委員会のまとめ役としての活躍を期待しています。



アジアパラ競技大会

パラ卓球観戦 10/20

スカイホール豊田でパラ卓球を観戦しました。事前学習で知った選手を見つけては、客席から応援旗を振って声援を送りました。

地域交流会 10/22

低学年は「昔遊び」、中学年は「竹細工」、5年生は「竹の活用」、6年生は「正三劇」をテーマに、11名の地域講師の皆様から、普段は学べない多くのことを教わりました。ご協力いただいた講師の皆様、ありがとうございました。



お知らせとお願い

- ① 先日配付した運動会プログラムにも記載しましたが、本年度、これまでの「5・6年児童と保護者の皆様による競遊」「1～4年生の競遊」の2種目から、「全校児童と保護者の皆様による競遊」の1種目へと変更しました。よって、**全学年の保護者の皆様に競技参加のご協力をお願いします。**競技方法も5・6年生が中心となって見直しを図り、新しいものになっています。保護者の皆様に競技方法をお知らせするために、5・6年生が動画を作成しています。**29日(木)のタブレット持ち帰り日にお子さんの学習用タブレットからご覧いただき、ご確認をお願いします。**なお、基本的には保護者の皆様の参加をお願いしますが、中学生以上の兄姉、祖父母の皆様など、ご家族の参加でもかまいません。また、ご家族の参加が難しい場合は教職員が代わりを務めます。ご相談ください。
- ② クマ目撃情報が頻繁に発出される時期になりました。**今後、状況に応じて登下校の送迎等のお願いをすることがあります。**子どもたちの安全を最優先に対応していきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

前期の取組と後期の方針

前期の学校の取組と今後の方針についてお知らせします。後期も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

項 目	前期の取組	後期の方針
教育目標	「令和8年度則定小学校グランドデザイン」を配付し、学校説明会で説明しました。	教育目標を具現化したものとして、子どもたちの取組の様子を学校だよりや学校HP、学年だよりで随時発信します。
特色ある教育活動	則定の豊かな自然や魅力的な人々とのふれあいを通して子どもたちの心を耕し、その体験を表現することで豊かな言葉を育む活動に取り組みました。 - 生活科や総合的な学習の時間での体験活動 - 一行詩づくり 朗読訪問 地域交流会 等	引き続き、子どもたちが豊かな体験ができるような教育活動を展開し、それを自分の言葉で表現する機会を設定していきます。ふるさとに感謝と誇り、愛着をもち、地域の一員として貢献しようとする気持ちを醸成していきます。
学習指導	「聴き合う・語り合う」授業展開を継続し3年目になりました。 - 個別に思考する時間と集団で考えを交流したり話し合ったりする時間の設定 - それぞれの学び方を振り返る時間とその視点（わ・が・と・も）の設定 - ドリルや月例テストを活用した基礎学力の定着 等	道徳科を中心に、外部講師を招聘した授業研究を行うことで、教員の授業力向上に取り組みます。また、学習用タブレット等のデジタル学習基盤を活用するとともに、他者との対話や協働を大切にした学習指導をすすめます。さらに、学習活動の振り返りに重点を置き、学び方の方略を指導していきます。
特別活動 学校行事	委員会活動やクラブ活動、学校行事など、一人一人が活躍する場面をつくったり、異学年集団で活動する機会を設定したりして、子どもの主体的な取組や協働的な活動を促しました。	話し合って合意形成を図ったり、役割を分担し協力して実践したりする機会を設定します。集団の中での他者との関わりを通して、社会性を育てていきます。
生活指導 生徒指導	休み時間に子どもたちと一緒に過ごしたり、教育相談で個別に話をする機会をもったりすることで、子どもの些細な変化に気づくようにしました。子どもの困り事や心配事にすぐに対応することで問題の重大化防止に努めました。	「全校児童を全教職員で育てる」ことを意識し、今後も子どもに寄り添った指導をこころがけます。ご家庭でのお子様の様子等で心配事がありましたら、遠慮なくご相談ください。
保健指導 安全指導	保健指導では、心身の健康保持・増進を目標に、専門家と連携した保健授業を行いました。 安全指導では、避難訓練や不審者対応訓練、クマ集会を行い、緊急時の安全行動や日頃からの備えの大切さについて指導しました。	子ども自身に、自らの健康や危機管理への意識が身につくように、発達段階にあわせた保健指導や安全指導を定期的に行っていきます。危機管理体制について、随時見直し、改善していきます。
施設の 管理	月に一度の施設安全点検では、子どもたちにも呼びかけることで、子ども目線での情報も収集し、危険箇所の早期発見、修繕を行いました。 2年教室前面黒板の取替 5年教室出入口引き戸のはずれ止め部品の修繕、取替 - 図書館書架整理と学習ルーム内に「鈴木正三コーナー」の設置	後期は、男子トイレ大便器の洋式化工事を行います。これまで男子の大便器が洋式1、和式1でしたが、子どもたちが使いやすいように和式便器を洋式便器に取り替えます。施設・設備の老朽化は否めませんが、子どもたちが安全に過ごすことができるよう、管理していきます。